


銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎



10月のアルミ概況及び11月の見通し (3)

予想レンジ		
LME現物後場買い	2,600-2,950ドル	↑
スクラップ	-10~-15円	↑
(前月最終価格より)		
為替	110-115円	円安
(1か月間TTM)		

■国内概況まとめ

【自動車生産】

生産動態統計によると9月の自動車生産台数は前年比-49.7%の39万8,075台。

【自動車販売】

日本自動車販売協会連合会によると10月の自動車販売台数(軽除く)は前年比-30.2%の17万6,743台。

内訳は、乗用車が-32.0%、貨物が-18.2%、バスが+4.4%。

【住宅着工戸数】

9月の新設住宅着工は、分譲住宅は減少したが、持家及び貸家が増加したため、全体で前年同月比4.3%の増加となった。また、季節調整済年率換算値では前月比1.2%の減少となった。

○新設住宅着工戸数は、73,178戸。前年同月比4.3%増、7か月連続の増加。

○新設住宅着工床面積は、6,012千㎡。前年同月比3.2%増、6か月連続の増加。

○季節調整済年率換算値では、845千戸。前月比1.2%減、2か月連続の減少。

【伸銅品生産】

日本伸銅協会が公表した2021年9月伸銅品生産動向速報値によると、9月伸銅品生産量は前月比17.5%増加の6万4,610トン、前年同月比28.7%増加した。またコロナ前2019年同月と比較しても5.3%増加した。好調を継続している。

【アルミ圧延・押出品生産数】

日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば板類・押出生産合計は前年比が+7.8%、16万1,175tで9か月連続プラス。

板類は、9万8,524tの+7.6%で9か月連続プラス。

押出類は、6万2,651tの+7.8%で7ヶ月連続プラス。

【アルミニウム2次合金・同合金地金等生産実績】

前年比は、-0.6%の6万2,802tで11か月ぶりのマイナス。出荷は、-0.2%の6万3,894tで11か月ぶりマイナス。

【輸出】

アルミ新地金が前年比+13.3%の152t、2次合金が+51%の2,370t。

スクラップが+42.8%の2万7,059t、アルミ缶が+11.4%の7,793t。

【輸入】

アルミ新地金が前年比+42%の10万4,034t、二次合金が+26.9%の8万5,003t。スクラップが-28.9%の427t、合金スクラップが+61.2%の5,690t。

【見通し】

【自動車】

9月の自動車生産が-49.7%。10月国内販売台数が前年比-30.2%。前月に続く生産、販売共に急減少。半導体以外の中国からの部品供給の遅れからとの事。今後注視。

【アルミ圧延・押出品生産数】

日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば板類・押出生産合計は前年比が+7.8%の16万1,175tで9か月連続プラス。

今後プラスが続くかの動向に注視。

【アルミニウム2次合金・同合金地金等生産実績】

前年比は、-0.6%の6万2,802tで11か月ぶりのマイナス。出荷は、-0.2%の6万3,894tで11か月ぶりマイナス。

半導体の中国からの部品供給の遅れによる自動車生産販売の急減に伴う減少と分析。いつプラスに戻るかに注視。

・アルミ輸出は、外需が比較的好調なことを受けて大幅増。

・アルミ輸入は、輸入塊の高騰による代替需要の国内玉の不足から大幅増。

【スクラップ景況予想】

流通(一次問屋)在庫はLME価格が3,180ドルとここ最近の高値をつけ(その後2,600ドル台まで下落)で高止まりしたことから手放す問屋は少なく玉不足は続く。

需要面に関して前月に続き中国の部品調達の遅れからの自動車生産の減少傾向があるが挽回生産に向けた在庫積み上げから需要は旺盛。

仮に急落してもその価格での販売に躊躇する問屋も多く定期で入らないメーカーが高値買いの傾向が今後も続く。

【LME・為替予想】

今月は、①燃料炭価格抑制策の動向、②中国不動産大手・恒大集団の経営不安問題、に左右される。

①に関しては、中国雲南省全体は電解アルミニウム業界への実施中及び実施予定の優遇電気料金政策を取り消すなど強硬措置を続けており工業用金属の需要減退懸念は引き続き今月も行われるのではないかと。

②に関しては、ドル建て債の利払いを行うなど立て直す意思はあるようだが中国国家統計局が発表した10月の製造業購買担当者景気指数(PMI)は49.2と市場予想(49.7)に反して前月の49.6から低下した。50を2か月連続で下回った事などから判断はゆるぎぬ状況。

これらを踏まえた11月のアルミ価格は2,600-2,950ドル(セツル)との予想。

ドル円値は110円~115円(TTM)台を予測。

スクラップ購買価格に関しては、据え置きから-10~-15円程度と予測している。

「10月のアルミ概況及び11月の見通し」おわり